

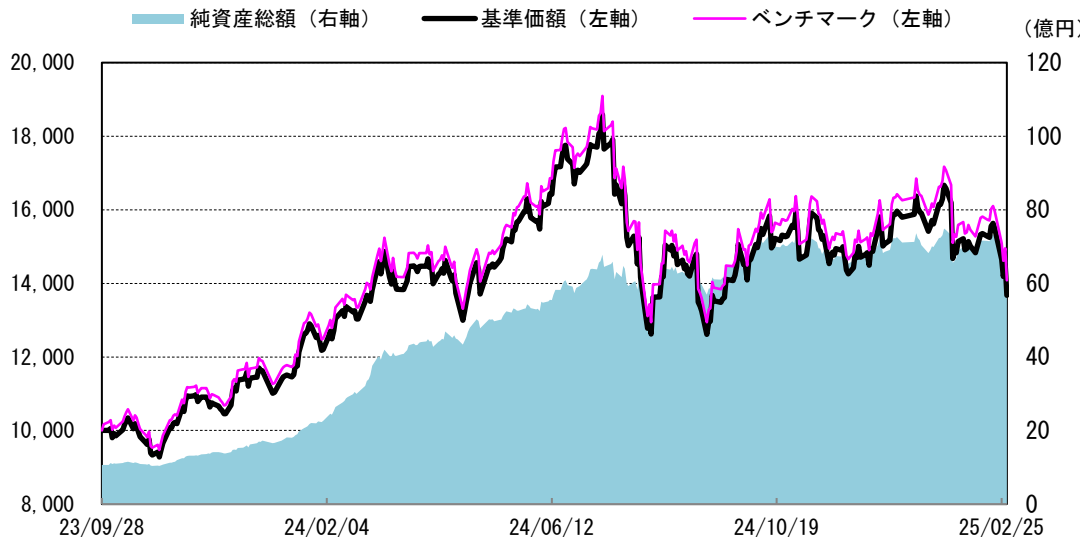
インデックスファンドSOX指数(米国上場半導体株式)

設定日：2023年9月29日 償還日：無期限 決算日：原則、毎年9月26日
 収益分配：決算日毎 基準価額：13,674円 純資産総額：64.17億円

※当レポートでは基準価額および分配金を1万口当たりで表示しています。
 ※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
 ※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

運用実績

＜基準価額の推移グラフ＞



※設定日の前営業日を10,000として指数化しています。
 ※基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。
 ※基準価額は、信託報酬（後述の「手数料等の概要」参照）控除後の値です。
 ※ベンチマークは、「SOX指数（税引後配当込み、円換算ベース）」です。後述の「ファンドの特色」をご参照ください。

＜基準価額の騰落率＞

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
当ファンド	-9.64%	-4.11%	-3.68%	1.24%	-	36.74%
ベンチマーク	-9.65%	-3.95%	-3.37%	1.80%	-	40.81%

※基準価額の騰落率は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金（税引前）を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。

＜分配金実績（税引前）＞

24/09/26				
0円				

※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの内容

＜資産構成比＞

株式	97.2%
うち先物	1.6%
投資証券（ETF）	3.4%
現金その他	1.0%

＜株式組入上位5業種＞

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	98.9%
2	テクノロジー・ハードウェア	1.1%
3		
4		
5		

＜組入上位10銘柄＞（銘柄数 31銘柄）

	銘柄	業種	比率
1	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	12.31%
2	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	10.52%
3	ADVANCED MICRO DEVICES	半導体・半導体製造装置	5.85%
4	KLA CORP	半導体・半導体製造装置	4.36%
5	LAM RESEARCH CORP	半導体・半導体製造装置	4.16%
6	ANALOG DEVICES INC	半導体・半導体製造装置	4.14%
7	ASML HOLDING NV-NY REG SHS	半導体・半導体製造装置	4.10%
8	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	半導体・半導体製造装置	3.96%
9	QUALCOMM INC	半導体・半導体製造装置	3.93%
10	INTEL CORP	半導体・半導体製造装置	3.87%

※インデックスファンドでは、実質の有価証券組入比率は通常100%を目標にして運用を行いません。

※追加設定や解約への売買対応により、有価証券組入比率は100%から乖離する場合があります。

※「株式組入上位5業種」「組入上位10銘柄」はマザーファンドの状況です。

※「資産構成比」「組入上位10銘柄」の比率は対純資産、「株式組入上位5業種」の比率は対組入株式時価総額です。

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※「資産構成比」はマザーファンドの投資状況を反映した実質の組入比率です。

市況概況

※運用方針等は作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

◎市場環境

米国株式市場は、前月末と比べて下落しました。米国大統領が高関税の貿易相手国に同水準の関税を課す「相互関税」の導入を指示したものの、即時の関税発動は見送られて貿易摩擦への過度な懸念が後退したことや、米国雇用動態調査（JOLTS）で非農業部門の求人件数が市場予想を下回り労働市場の減速が確認されたことが株価の支援材料となりましたが、公表された米国連邦公開市場委員会（FOMC）の議事要旨を受けて、量的引き締め（QT）の減速などが意識されたことや、米国の小売売上高速報値が市場予想を下回り米国の景気後退への警戒感が広がったこと、ロシアとウクライナの停戦を巡る交渉の不透明感などから、株価は下落しました。

投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ご参考情報

※「組入上位10銘柄の銘柄概要」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものでもありません。※記載の見解等は、作成基準日現在のものであり、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。

<組入上位10銘柄の銘柄概要>

1 BROADCOM INC / ブロードコム	米国に本社を置く、半導体ソリューション及びインフラストラクチャソフトウェアソリューションの設計・開発・提供を行うテクノロジー会社。
2 NVIDIA CORP / エヌビディア	GPU(グラフィックス・プロセッシング・ユニット)で3次元ビジュアルコンピューティング技術を提供。また関連するソフトウェアの設計・開発・販売なども行なっている。主要パソコン向けに双方向3Dグラフィックスなども提供。
3 ADVANCED MICRO DEVICES / アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	半導体メーカー。マイクロプロセッサ、チップセット、グラフィックス、動画、マルチメディア製品などを提供する。製品供給、組み立て、試験、および包装サービスを手掛ける。
4 KLA CORP / KLAコーポレーション	半導体メーカー。主な製品は、表面プロファイラー、ナノ機械試験器、チップ、および半導体組立ソリューションなど。
5 LAM RESEARCH CORP / ラムリサーチ	IC製造用の半導体処理装置メーカー。製品は、シリコンウエハー上に付着させた特殊フィルムの一部をエッチングして回路を設計するために利用される。
6 ANALOG DEVICES INC / アナログ・デバイセズ	アナログおよびデジタル信号処理用集積回路(IC)の設計、製造、販売会社。同社の製品は、通信、コンピューター、工業、計装、軍事、航空宇宙、自動車、高性能家電製品に使用される。
7 ASML HOLDING NV-NY REG SHS / ASMLホールディング	半導体製造装置メーカー。特にリソグラフィーによるチップ製造向け機械を開発・製造・販売する。
8 TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR / タイワン・セミコンダクター / 台湾積体回路製造	半導体ファウンドリーの大手で、アップル、クアルコム向けサプライヤーでもある。インテルに先行して7ナノチップの生産を開始した。同社ビジネスの成長はスマートフォン、人工知能(AI)、暗号通貨のマイニングなどからもたらされているが、特に高いパフォーマンスが要求されるAIやデータセンターの成長が大きく貢献している。
9 QUALCOMM INC / クアルコム	米国のデジタル・ワイヤレス通信機器メーカー。自社開発の符号分割多重接続(CDMA)および直交周波数分割多重接続(OFDMA)の知的財産をライセンス供与する。CDMAベースの集積回路、従業員や資産の移動をトラックするソフトウェア、ワイヤレス・コンテンツ用ソフトウェアの生産も手掛ける。
10 INTEL CORP / インテル	半導体製造大手。主要製品はマイクロプロセッサ、チップセット、フラッシュメモリなど。在宅勤務やオンライン学習の普及によるPC需要の拡大を受け、中核となるPC用プロセッサ市場が好調。データセンターや自動運転、5G(第5世代移動通信システム)関連分野でも高い存在感を示す。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色



1 米国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。

- ◆主に「インデックス マザーファンド 米国上場半導体株式」に投資を行なうファミリーファンド方式で運用を行ないます。

※マザーファンドにおいて、対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざすETF(上場投資信託証券)などへ投資を行なう場合があります。

- ◆原則として、為替ヘッジは行ないません。



2 「SOX指数(税引後配当込み、円換算ベース*)」の動きに連動する投資成果をめざします。

*公表指数をもとに日興アセットマネジメントが円換算します。

- ◆SOX指数は、米国上場の主要な半導体関連銘柄で構成される株価指数です。

※連動をめざす対象指数(ベンチマーク)については、当ファンドの商品性および運用上の効率性などを勘案して、委託会社の判断により変更する場合があります。

SOX指数とは

- 米国の金融商品取引所に上場する、半導体の設計・製造・流通・販売を行なう企業30社の株式で構成される、調整済時価総額加重平均型の株価指数です。
- SOX指数の正式名称は、「PHLX Semiconductor Sector Index」といい、フィラデルフィア半導体株指数とも呼ばれます。
- 1993年12月1日に算出が開始されました。現在の指数値は、基準日である1993年12月1日の値を100(当初200で開始され、1995年7月に2対1で分割)として計算されています。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

当ファンドは、Nasdaq, Inc. またはその関連会社(以下、Nasdaq, Inc. およびその関連会社を「ナスダック」と総称します。)によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。ナスダックは、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。ナスダックは、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、PHLX Semiconductor Sector Index™の一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行ないません。ナスダックと日興アセットマネジメント株式会社との関係は、ナスダックおよびPHLX Semiconductor Sector Index™の登録商標ならびにナスダックの一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、日興アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうPHLX Semiconductor Sector Index™の使用を許諾することに限られます。ナスダックは、PHLX Semiconductor Sector Index™の決定、構築および計算に関し、日興アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。ナスダックは、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。ナスダックは、PHLX Semiconductor Sector Index™とそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。ナスダックは、PHLX Semiconductor Sector Index™またはそれに含まれるデータの利用により、日興アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行ないません。ナスダックは、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつPHLX Semiconductor Sector Index™またはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、ナスダックは、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資者の皆様にご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

■お申込みメモ

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	無期限(2023年9月29日設定)
決算日	毎年9月26日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がナスダック証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。 ※当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

■手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内 ※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.4785%(税抜0.435%)
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額</u> に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有望証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有望証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

■お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】

株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

【流動性リスク】

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

【信用リスク】

投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

【為替変動リスク】

外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

<SOX指数（税引後配当込み、円換算ベース）と基準価額の主な乖離要因>

当ファンドは、基準価額の変動率をSOX指数（税引後配当込み、円換算ベース）の変動率に一致させることをめざしますが、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をお約束できるものではありません。

- ・ SOX指数の採用銘柄以外の銘柄に投資をする場合があること、SOX指数の採用銘柄の変更や資本異動などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること。また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。
- ・ 分配原資となる組入銘柄の配当金受け取りと、当ファンドの分配金支払いのタイミングや金額が完全には一致しないこと。また、配当金にかかる税率について、実際の税率と同指数の計算上の税率が完全には一致しないこと。
- ・ 先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとSOX指数の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様にご理解を深めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様にご帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○		
今村証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長（金商）第3号	○	○	
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長（登金）第10号	○		○
株式会社愛媛銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第6号	○		
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第1号	○		○
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第19号	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。